

平成 29 年度

上野学園大学短期大学部 卒業時アンケート 報告書

1. はじめに

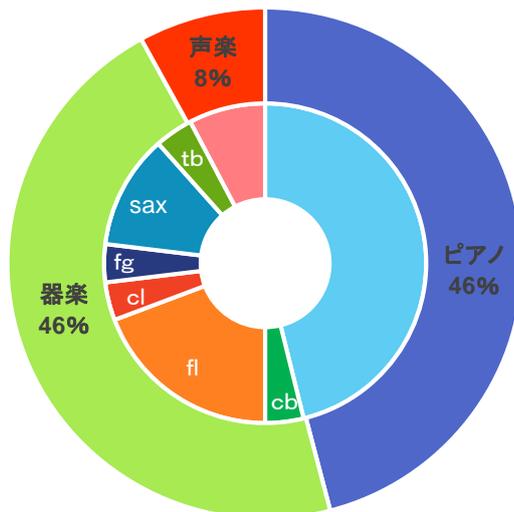
この「上野学園大学短期大学部 卒業時アンケート」は、上野学園大学短期大学部の卒業直後の卒業生を対象に、本学での学生生活がどのようなものであったかという、基礎的データを得ることを目的に行われた調査である。

2. 基本項目

日時 平成 30 年 3 月 17 日(土) 卒業式終了後
場所 1402 講義室(卒業生控室)
対象 短期大学部 2 年次生(卒業生)
対象人数 26 名(男 1、女 25)
回収数 26 名(回収率 100%)
用紙 A3 片面 1 枚
方法 無記名式アンケート

専門別の学生数と回収数

	ピアノ	器楽						声楽
		cb	fl	cl	fg	sax	tb	
学生数	12	1	5	1	1	3	1	2
回収数	12	1	5	1	1	3	1	2
回収率 (%)	100	100	100	100	100	100	100	100



学生の専門別割合

ピアノ 46%
器楽 46%
cb 4%
fl 19%
cl 4%
fg 4%
sax 11%
tb 4%
声楽 8%

3. アンケート集計結果

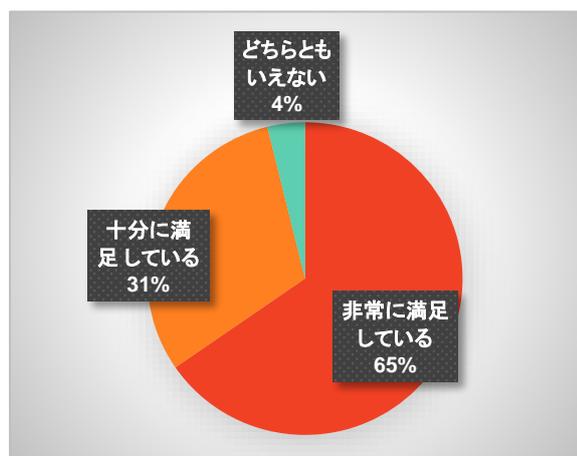
I 教育

I-1 本学の教育内容や教育環境に対してどの程度満足しているか

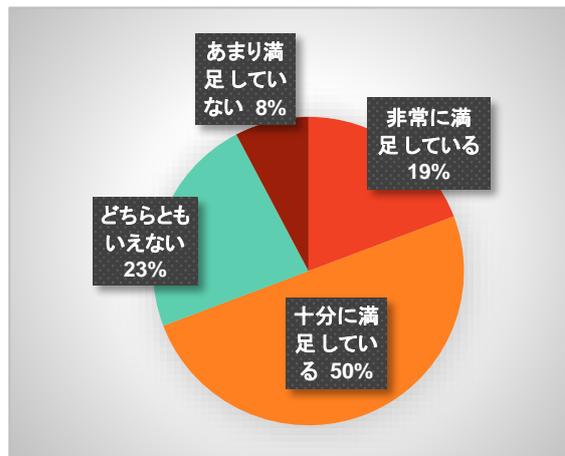
(人)

		非常に満足 している	十分に満足 している	どちらとも いえない	あまり満足 していない	全く満足 していない
1	実技レッスンの質と量	17	8	1	0	0
		65%	31%	4%	0%	0%
2	講義の質と量	5	13	6	2	0
		19%	50%	23%	8%	0%
3	進路と授業内容の結びつき	3	6	14	3	0
		12%	23%	53%	12%	0%
4	教員と話をする機会	9	12	5	0	0
		35%	46%	19%	0%	0%
5	学生同士の一体感	8	8	8	0	1
		32%	32%	32%	0%	4%
6	1つの授業を履修する学生数	4	13	9	0	0
		15%	50%	35%	0%	0%
7	学生生活に関わる相談体制	3	4	19	0	0
		12%	15%	73%	0%	0%
8	事務局の対応	9	5	8	2	2
		34%	19%	31%	8%	8%

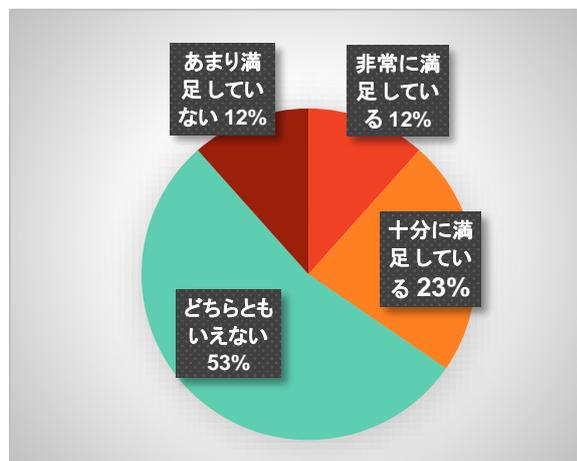
I-1-1 実技レッスンの質と量



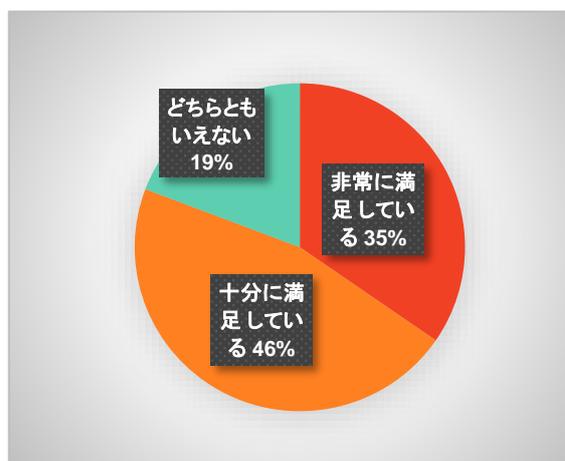
I-1-2 講義の質と量



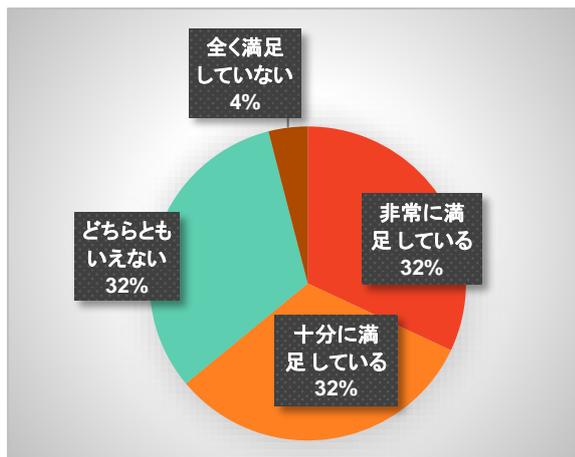
I-1-3 進路と授業内容の結びつき



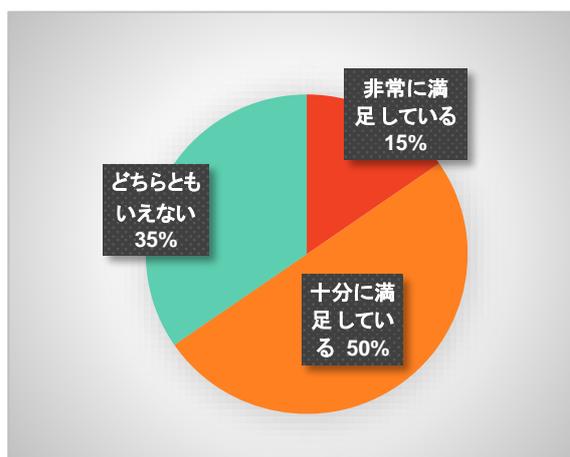
I-1-4 教員と話をする機会



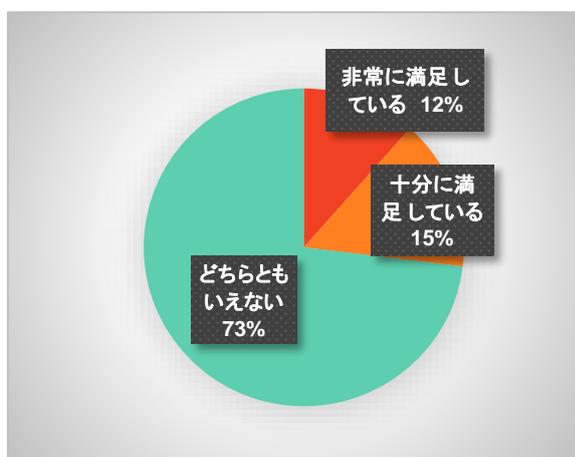
I-1-5 学生同士の一体感



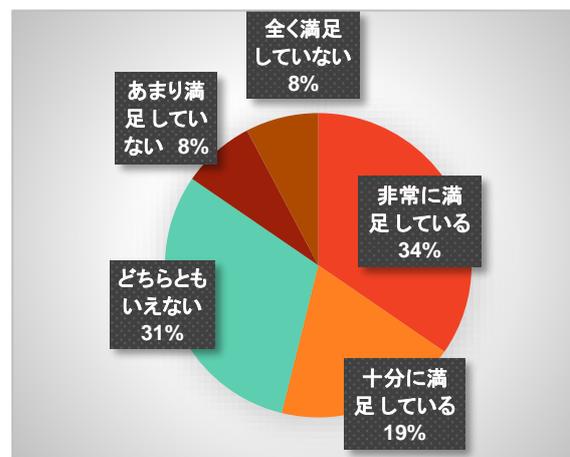
I-1-6 1つの授業を履修する学生数



I-1-7 学生生活に関わる相談体制



I-1-8 事務局の対応

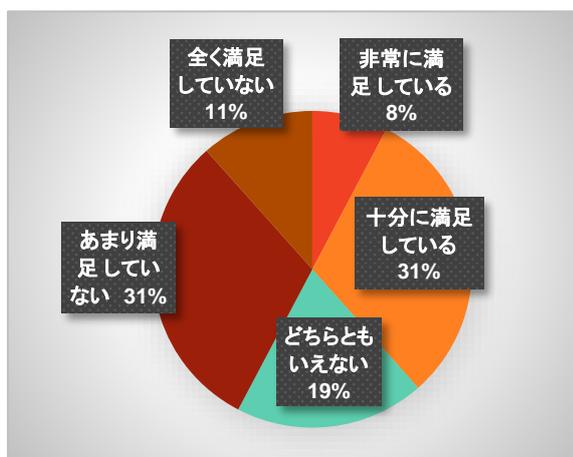


I-2 本学の教育施設に対してどの程度満足しているか

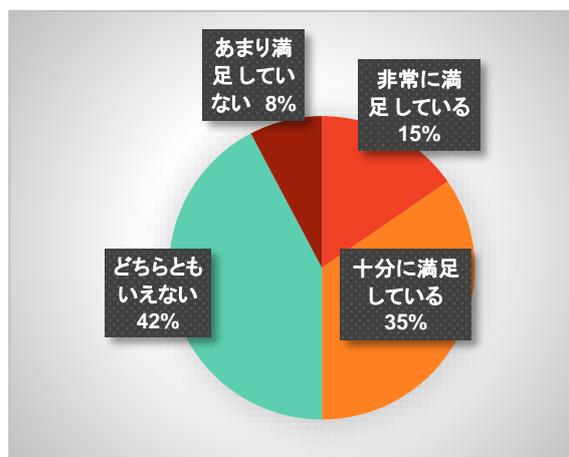
(人)

		非常に満足 している	十分に満足 している	どちらとも いえない	あまり満足 していない	全く満足 していない
1	練習や演奏のための設備	2	8	5	8	3
		8%	31%	19%	31%	11%
2	図書館の蔵書	4	9	11	2	0
		15%	35%	42%	8%	0%
3	食堂や自販機の設備	4	11	8	2	1
		15%	42%	31%	8%	4%
4	授業で必要となるような 機材・資料・活動設備	3	13	8	1	1
		11%	50%	31%	4%	4%

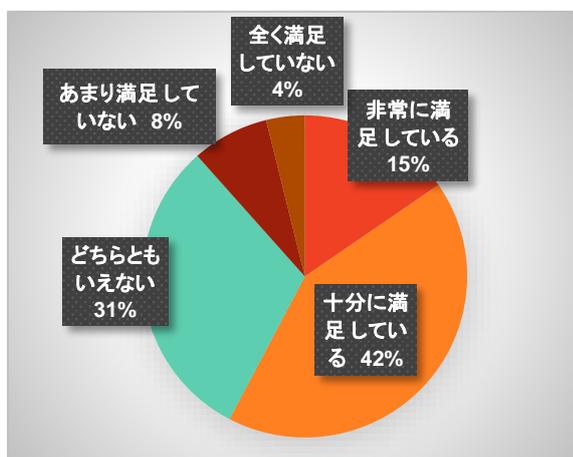
I-2-1 練習や演奏のための設備



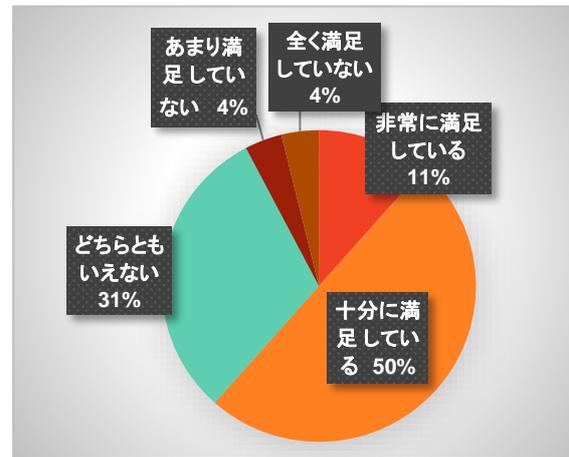
I-2-2 図書館の蔵書



I-2-3 食堂や自販機の設備



I-2-4 授業で必要となるような機材・資料・活動設備



I-2-5 その他、大学生活で必要だったと思う設備 [自由記述]

(件)

設備	件数
練習室	2

II 進路

II-1 進路

[自由記述]

II-1-1 入学前もしくは入学時に考えていた進路

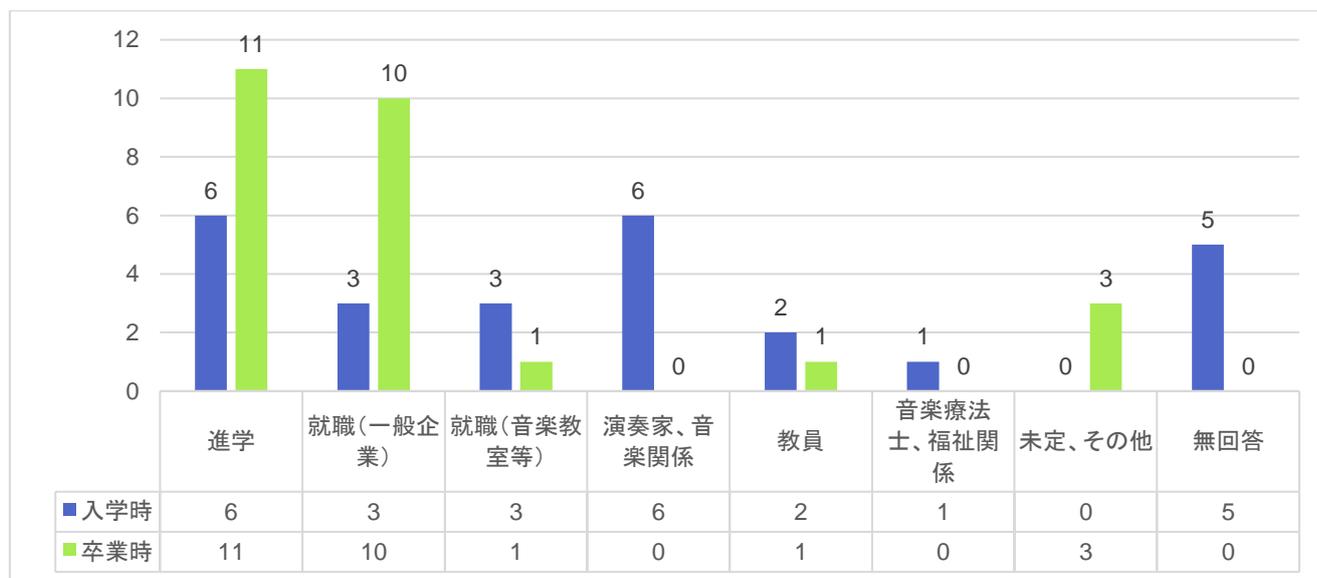
(人)

	進学、留学	就職 (一般企業)	就職 (音楽教室等)	演奏家、 音楽関係	教員	音楽療法士、 福祉関係	無回答
人数	6	3	3	6	2	1	5
比率	23%	12%	12%	23%	7%	4%	19%

II-1-2 卒業時の進路

(人)

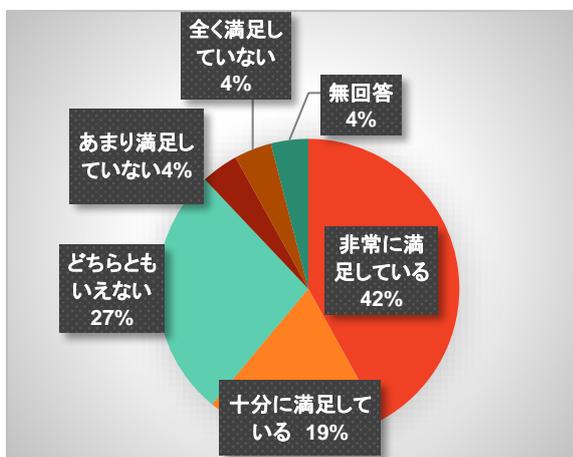
	進学、留学	就職 (一般企業)	就職 (音楽教室等)	演奏家、 音楽関係	教員	音楽療法士、 福祉関係	未定、 その他	無回答
人数	11	10	1	0	1	0	3	0
比率	42%	38%	4%	0%	4%	0%	12%	0%



Ⅱ-1-3 卒業後の進路への満足度

(人)

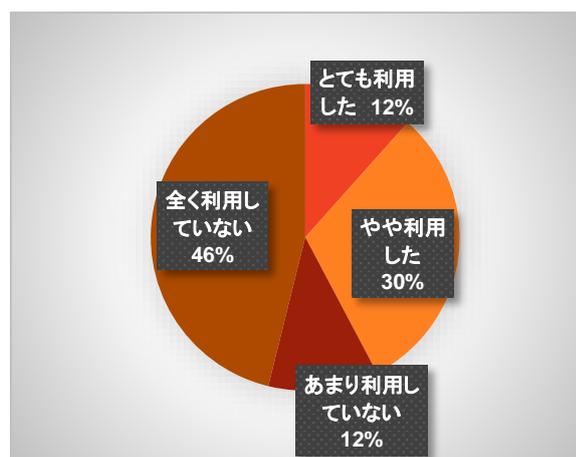
	非常に満足している	十分に満足している	どちらともいえない	あまり満足していない	全く満足していない	無回答
人数	11	5	7	1	1	1
比率	42%	19%	27%	4%	4%	4%



Ⅱ-1-4 就職活動でのキャリア支援センターの利用

(人)

	とても利用した	やや利用した	どちらともいえない	あまり利用していない	全く利用していない
人数	3	8	0	3	12
比率	12%	30%	0%	12%	46%

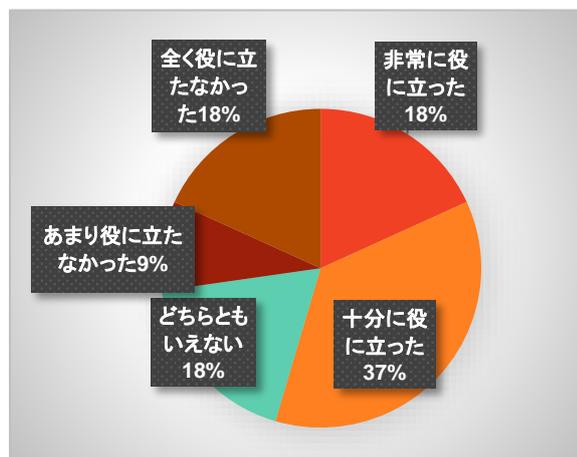


Ⅱ-1-5 就職ガイダンスや就職指導の有用性

[Ⅱ-1-4で「とても利用した」「やや利用した」と回答した者のみ]

(人)

	非常に役に 立った	十分に役に 立った	どちらとも いえない	あまり役に 立たなかった	全く役に 立たなかった
人数	2	4	2	1	2
比率	18%	37%	18%	9%	18%

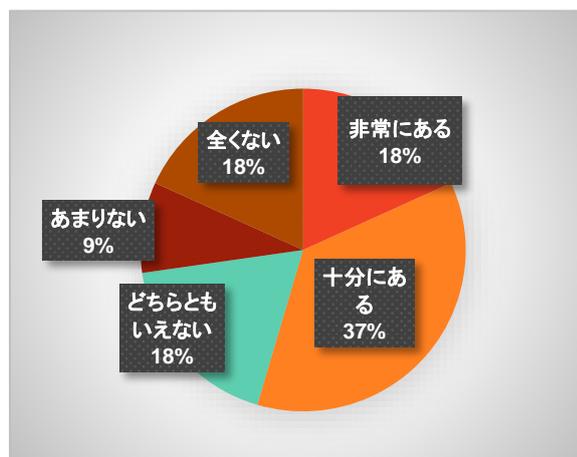


Ⅱ-1-6 キャリア支援センター利用前と利用後での就職に対する変化

[Ⅱ-1-4で「とても利用した」「やや利用した」と回答した者のみ]

(人)

	非常にある	十分に ある	どちらとも いえない	あまりない	全くない
人数	2	4	2	1	2
比率	18%	37%	18%	9%	18%



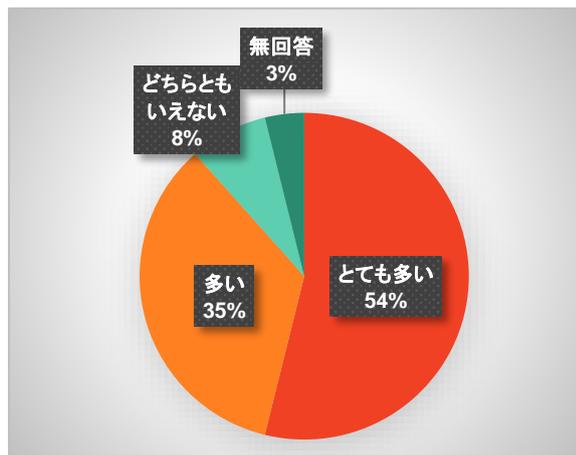
Ⅲ 学生生活

Ⅲ-1 学生生活を通じてどのような能力がどの程度身についたか

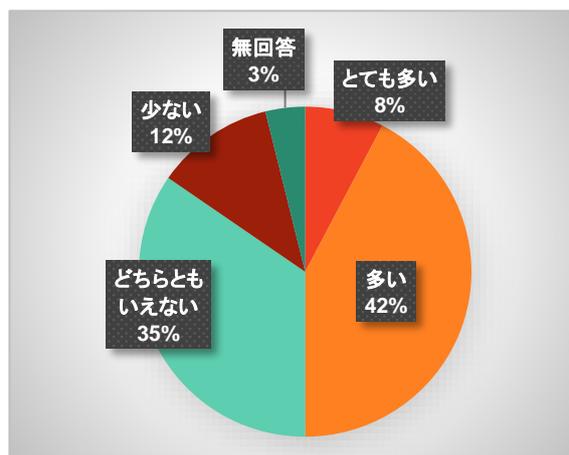
(人)

		とても多い	多い	どちらとも いえない	少ない	とても少ない	無回答
1	専門分野の知識や技術	14	9	2	0	0	1
		54%	35%	8%	0%	0%	3%
2	一般的な教養	2	11	9	3	0	1
		8%	42%	35%	12%	0%	3%
3	人間関係を構築する力	7	12	6	0	0	1
		27%	47%	23%	0%	0%	3%
4	問題解決の力	3	14	7	1	0	1
		12%	54%	27%	4%	0%	3%
5	コミュニケーションの力	9	7	8	1	0	1
		35%	27%	31%	4%	0%	3%
6	プレゼンテーションの力	5	9	7	4	0	1
		19%	35%	27%	15%	0%	4%
7	文章表現の力	4	7	11	2	1	1
		15%	27%	43%	8%	4%	3%

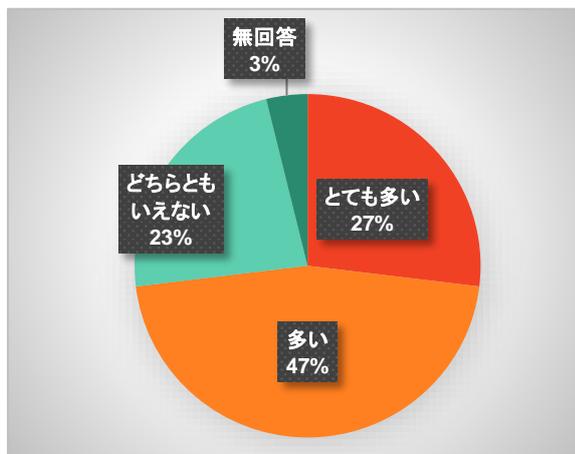
Ⅲ-1-1 専門分野の知識や技術



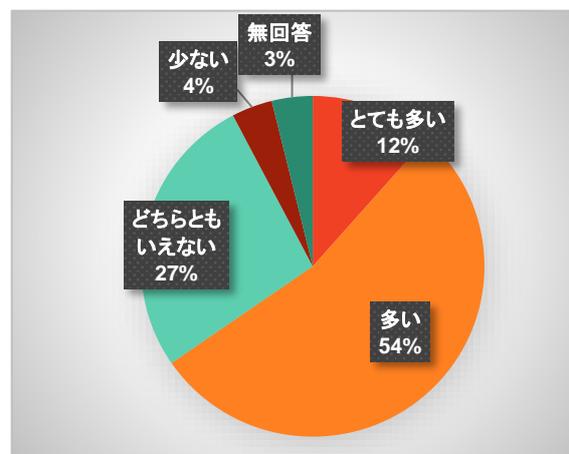
Ⅲ-1-2 一般的な教養



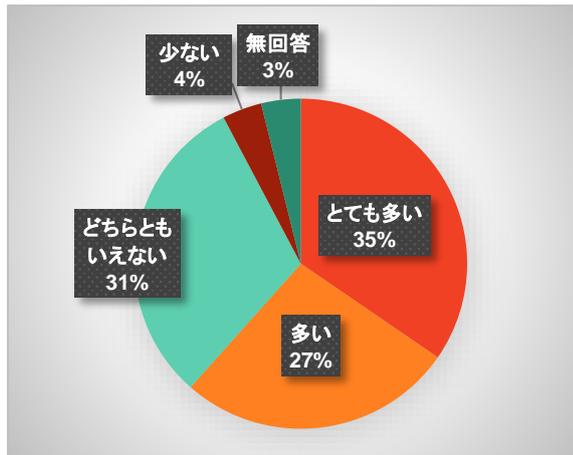
Ⅲ-1-3 人間関係を構築する力



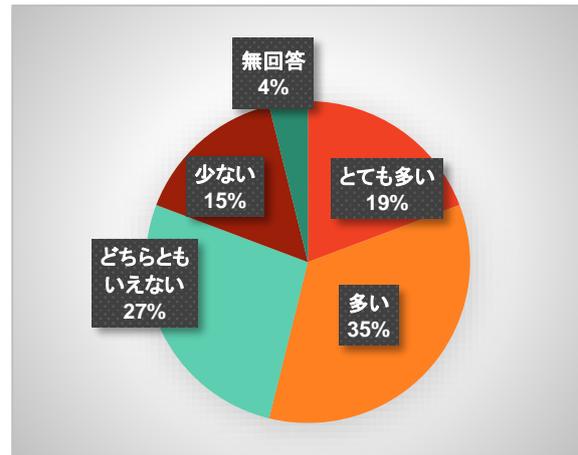
Ⅲ-1-4 問題解決の力



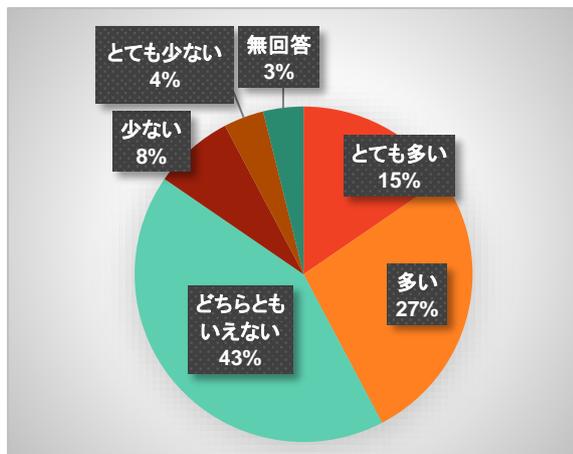
Ⅲ-1-5 コミュニケーションの力



Ⅲ-1-6 プレゼンテーションの力



Ⅲ-1-7 文章表現の力



Ⅲ-2 学生生活

Ⅲ-2-1 在学中に力を入れたこと〔自由記述〕

(件)

内容	件数
実技レッスン	11
練習	5
グレードの取得	1
専門分野の知識や技術向上	1
演奏活動(ボランティアを含めて)	1
音楽療法	1
特別支援学校での実習	1
教育実習	1
学校行事	1
アルバイト	1

Ⅲ-2-2 一番興味をもった授業 [自由記述]

(件)

	内容	件数
実技系	実技レッスン	3
	合奏	2
	オーケストラ	2
	アンサンブル	1
	ハーブ	1
	合唱	1
	声楽特殊演習	1
講義系	音響学	3
	音楽療法	3
	音楽史	2
	ピアノ特殊講義	1
	音楽美学	1
	法学	1
	イタリア語	1
	教育実習	1

Ⅲ-2-3 本学で学んだことを将来どのように活かそうと考えているか [自由記述]

(件)

内容	件数
演奏する機会等において実技レッスンで学んだことを活かす	3
地域貢献	2
音楽療法の場での演奏等、活動を広げていく	1
教員として生徒に色々なことを伝えていく	1
ひとつのことを継続する力を、就職してからも活かしていく	1
音楽療法士、ピアノの先生	1
幅広い年齢層の人々に音楽を教える	1
人間関係	1
高齢者への対応	1

Ⅲ-2-4 本学に希望すること、意見等 [自由記述]

(件)

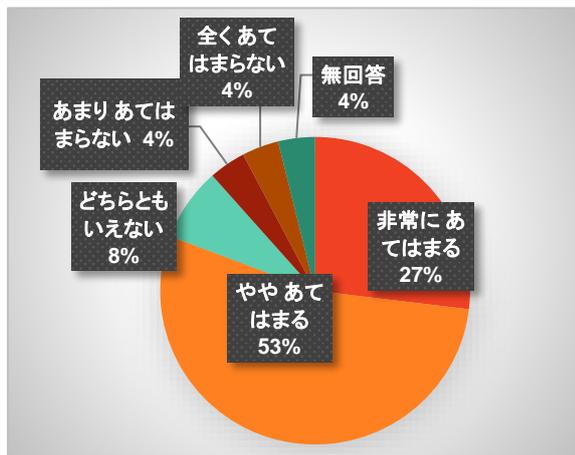
内容	件数
練習室に関すること	3
学生対応に関すること	2
キャリア支援に関すること	1

Ⅲ-3 本学での2年間がどのようなものであったか

Ⅲ-3-1 本学に入学して良かった

(人)

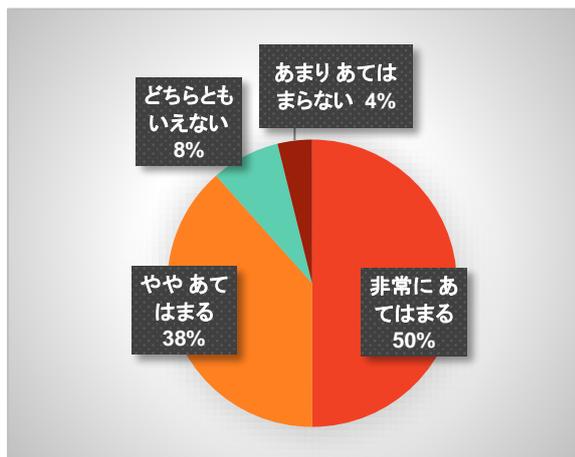
	非常に あてはまる	やや あてはまる	どちらとも いえない	あまりあて はまらない	全くあて はまらない	無回答
人数	7	14	2	1	1	1
比率	27%	53%	8%	4%	4%	4%



Ⅲ-3-2 本学での2年間は充実していた

(人)

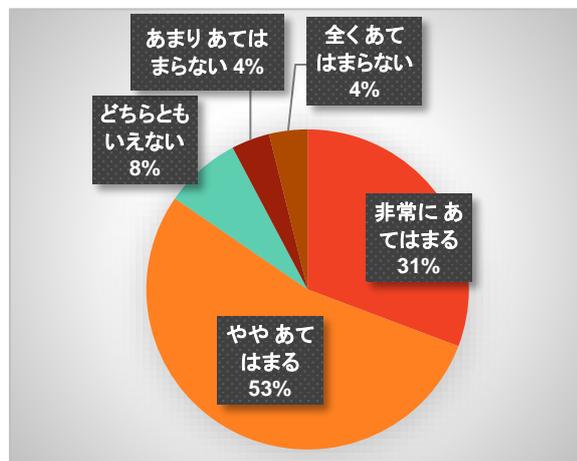
	非常に あてはまる	やや あてはまる	どちらとも いえない	あまりあて はまらない	全くあて はまらない	無回答
人数	13	10	2	1	0	0
比率	50%	38%	8%	4%	0%	0%



Ⅲ-3-3 本学で学んだことを誇りに思う

(人)

	非常に あてはまる	やや あてはまる	どちらとも いえない	あまりあて はまらない	全くあて はまらない	無回答
人数	8	14	2	1	1	0
比率	31%	53%	8%	4%	4%	0%



4. 資料(アンケート用紙)

上野学園大学・同短期大学部 卒業時アンケート

2018年3月17日
IR推進委員会

ご卒業おめでとうございます。

このアンケートは、皆さんの学生生活がどのようなものであったか振り返るとともに、回答いただいた内容は今後の改善のために役立てたいと考えています。

ぜひ率直な意見をお聞かせください。

※該当するほうに記入してください。

大学4年次 () コース () 専門
短期大学部2年次 () 専門

【I-1】あなたは、本学の教育内容や教育環境に対してどの程度満足していますか。
それぞれ1つを選んで○をつけてください。

		非常に 満足している	十分に 満足している	どちらとも いえない	あまり 満足していない	全く 満足していない
1	実技レッスンの質と量	1	2	3	4	5
2	講義の質と量	1	2	3	4	5
3	進路と授業内容の結びつき	1	2	3	4	5
4	教員と話をする機会	1	2	3	4	5
5	学生同士の一体感	1	2	3	4	5
6	1つの授業を履修する学生数	1	2	3	4	5
7	学生生活に関わる相談体制	1	2	3	4	5
8	事務局の対応	1	2	3	4	5

【I-2】あなたは、本学の教育施設に対してどの程度満足していますか。
それぞれ1つを選んで○をつけてください。

		非常に 満足している	十分に 満足している	どちらとも いえない	あまり 満足していない	全く 満足していない
1	練習や演奏のための設備	1	2	3	4	5
2	図書館の蔵書	1	2	3	4	5
3	食堂や自販機の設備	1	2	3	4	5
4	授業で必要となるような機材・資料・活動設備	1	2	3	4	5
5	その他、大学生活で必要だったと思う設備があれば自由に記述ください。 ()					

【II-1】進路についてお聞きします。

1	あなたが入学前もしくは入学時に考えていた進路はどのようなものでしたか。 ()
2	実際の進路はどのようなものですか。 1. 就職(一般企業・公務員・音楽教室等):就職先・稼働先 () 2. 進学(大学・専門学校等) :進学先 () 3. その他(例 就職活動・アルバイト等):() 4. 未定
3	卒業後の進路について満足していますか。1つを選んで○をつけてください。 1. 非常に満足している 2. 十分に満足している 3. どちらともいえない 4. あまり満足していない 5. 全く満足していない

4	就職活動でキャリア支援センターを利用しましたか。1つを選んで○をつけてください。 1. とても利用した 2. やや利用した 3. どちらともいえない 4. あまり利用していない 5. 全く利用していない
5	質問4で1「とても利用した」、2「やや利用した」を答えた方のみお答えください。 就職ガイダンスや就職指導は役に立ちましたか。 1. 非常に役に立った 2. 十分に役に立った 3. どちらともいえない 4. あまり役に立たなかった 5. 全く役に立たなかった
6	質問4で1「とても利用した」、2「やや利用した」を答えた方のみお答えください。 キャリア支援センター利用前と利用後で、就職活動並びに就職的の選定や募集側の選考に臨む 姿勢に対する変化はありましたか。 1. 非常にある 2. 十分にあり 3. どちらともいえない 4. あまりない 5. 全くない

【Ⅲ-1】あなたは、学生生活を通じて以下の能力がどの程度身についたと思いますか。
それぞれ1つを選んで○をつけてください。

		とても多い	多い	どちらとも いえない	少ない	とても少ない
1	専門分野の知識や技術	1	2	3	4	5
2	一般的な教養	1	2	3	4	5
3	人間関係を構築する力	1	2	3	4	5
4	問題解決の力	1	2	3	4	5
5	コミュニケーションの力	1	2	3	4	5
6	プレゼンテーションの力	1	2	3	4	5
7	文章表現の力	1	2	3	4	5

【Ⅲ-2】あなたの学生生活についてお聞きします。自由に記述ください。

1	在学中に力を入れたことを教えてください。
2	一番興味をもった授業を教えてください。
3	本学で学んだことを将来どのように活かそうと考えていますか。
4	本学に希望すること、意見等ありましたら記述ください。

【Ⅲ-3】最後に、あなたにとって本学での4年間/2年間がどのようなものであったか教えてください。それぞれ1つを選んで○をつけてください。

		非常に あてはまる	やや あてはまる	どちらとも いえない	あまり あてはまらない	全く あてはまらない
1	本学に入学して良かった。	1	2	3	4	5
2	本学での4年間/2年間は充実していた。	1	2	3	4	5
3	本学で学んだことを誇りに思う。	1	2	3	4	5

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

5. まとめ

Ⅲ-3の諸項目への回答に見られるように、本学を選んだこと(Ⅲ-3-1)、本学で過ごした時間(Ⅲ-3-2)、本学への愛校心(Ⅲ-3-3)と、本学に対する肯定的な評価は何れも80%を超えており、卒業生の本学に対する満足度はきわめて高いと言えよう。

教員と話をする機会を十分に確保しつつ(I-1-4)、自分の専門分野にしっかりと取り組んで充実した学生生活を送り(I-1-1)、その知識と技術を身につける(Ⅲ-1-1)と同時に、社会生活において必要なスキルを高め(Ⅲ-1-3, 4)、入学時に考えていたものとは異なる進路になったとしても(Ⅱ-1-1, 2)、自分に相応しい形になるよう十分納得した上で就職や進学の道を選んでいる学生の姿(Ⅱ-1-3)を見出すことが出来る。

一方、全般的に肯定的な評価が高い中で、練習や演奏のための設備(I-2-1)に対する満足度の低さが目を引く結果となっている。練習室が絶対的に不足する中、予約方法や運用の仕方を工夫する努力が続けられているが、さらなる改善が求められていると言えよう。

また、進路と授業内容の結びつき(I-1-3)や、キャリア支援センターの利用率も評価が低い結果となっている(Ⅱ-1-4)。その背景として、本学の42%の学生が最終的に進学の道を選んでいる状況を鑑みると(Ⅱ-1-2)、そもそもキャリア支援センターを利用する必要性を感じていない学生が含まれている可能性が高い。学生の進路支援については、現在すでにキャリア支援センター委員会において全学的な取り組みを具体化しており、音楽大学におけるキャリア支援センターのあり方も含めて現在改善しているところである。

そして、学生生活に関わる相談体制への評価(I-1-7)も、一見低い数値を示している。しかしこれは、「どちらともいえない」が73%を占めていることに着目すると、そもそも相談する必要性を感じていない学生が多いことが理由なのかもしれない。次年度のアンケートでは「学生生活について相談したいと思った時の体制」などと、質問文の表現を検討し、適切なデータが得られるよう工夫したい。

Ⅲ-1の回答から分かるように、専門分野の知識や技術は89%を示し(Ⅲ-1-1)、人間関係を構築する力(Ⅲ-1-3)、問題解決の力(Ⅲ-1-4)、コミュニケーションの力(Ⅲ-1-5)はいずれも高い数値を示している。つまり、これらの能力に関する学修成果は概ね得られたと考えることができ、それは学生が本学の教育目的を理解し、概ね達成できたためだと言えよう。ただし、一般的な教養(Ⅲ-1-2)、プレゼンテーションの力(Ⅲ-1-6)、文章表現の力(Ⅲ-1-7)など、専門分野以外の能力やアウトプットに関する能力への評価が低い数値を示しているのは、就職活動などで他の一般短大生と同じ土俵に立った際など、客観的に見て自分に欠けているものだと自覚しているためだと思われる。

前述のように専門分野での教育については高い満足度が示され、また到達度に対する自己評価も高い数値となっているが、様々な低い数値を示しているものに関しては、今後検討していかなければならない課題である。

2018年 8月31日

IR委員会